

migo

Migoについて

Migo™は、自分のコンピュータ環境の書類、ファイル、OutLookのEメール、Internet Explorerのお気に入り、予定表、デスクトップ、およびコンピュータの各種設定や作業などを、他のPC上で環境を再現し、データを同期させるパワフルで作業効率を向上させるソリューションです。様々な情報を、どこへでも簡単に持って行き、自在に作業が進められます。



www.migosoftware.jp



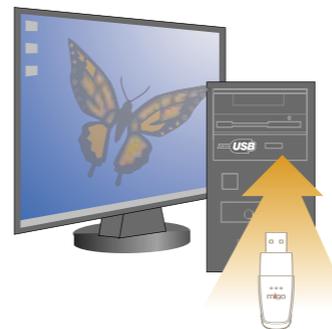
PowerHouse Technologies Group
555 Twin Dolphin Drive Suite 650
Redwood City, California 94065 USA
Tel +1-650-232-2600
Fax +1-650-232-2699
www.pwhgroup.com

Quick Install Summary

- ・ Migoをメインコンピュータに接続します。
- ・ 自分のコンピュータのデータや設定を取得します。
- ・ Migoをほかのコンピュータに持って行き、接続します。
- ・ Migo上にあるメインコンピュータのプロフィールにログインします。
- ・ そのコンピュータでの作業が完了したら、後で自分のコンピュータに戻って、Migoの同期機能でファイルをアップデートします。

1 メインコンピュータ上でMigoを起動する

1. コンピュータのUSBポートにMigoが稼働するデバイスを接続します。
2. マイコンピュータのアイコンをダブルクリックして、開きます。
3. Migoリムーバブルディスクをダブルクリックして、開きます。
4. Migoアイコンをダブルクリックし、アプリケーションをインストール、実行します。



2 メインコンピュータ上のデータや設定を取得する

1. Migoで同期したいファイルやフォルダ、Outlookアイテム、設定を指定します。期間を入力して設定することができます。詳細な設定を行いたい場合は「詳細設定」ボタンをクリックし、「オプション」ダイアログ上で設定します。
2. データの選択と取得の準備が完了したら、Outlookアイテム、デスクトップのファイルや壁紙、選択したファイルなどをMigoに読み込むために「同期」ボタンをクリックします。



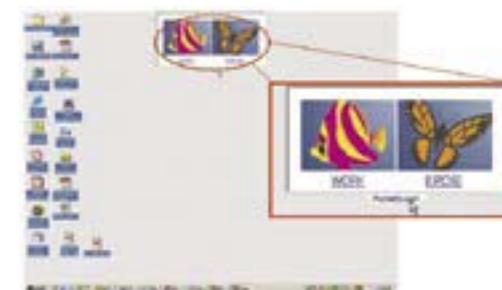
3 他のコンピュータ上でMigoを使う

Migoが稼働するデバイス
を他の作業するコンピュータ
のUSBポートに接続し、
Step 1の手順でMigoを
起動します。



4 他のコンピュータ上でMigoにログインする

1. コンピュータの画面上部にメインコンピュータのデスクトップのイメージ画像が表示されるので、それをクリックすると、メインコンピュータのプロフィールにログインできます。



2. ログインモードを選択し、OKをクリックします。必要に応じてパスワードを入力します。メインコンピュータのプロフィールでログインすると、書類、ファイル、OutlookのEメールやその他アイテムが、通常自分のメインコンピュータで使っているように操作できます。



3. 作業を完了すると、Migo上にすべて保存されます。タスクバーの「ログアウト」ボタンをクリックします。そして、Migoが稼働しているデバイスを取り外します。

5 メインコンピュータにMigoを戻す

1. Step1のようにメインコンピュータのUSBポートにMigoが稼働しているデバイスを接続し、Migoを起動します。
2. Migoは自動的にメインコンピュータ上のデータと同期する必要があるファイルや設定を見つけます
3. 「同期」ボタンをクリックすると、Migoが可能としているデバイス上にある変更されたデータをメインコンピュータ上にアップデートします。



Migoに他のコンピュータを追加する

1. Step 1と同じ手順でMigoを起動します。
2. 初めてMigoを起動させるそのコンピュータ上の場合、Migoを起動したら、次のようなダイアログが表示されます。「同期モード」選択して、OKボタンをクリックします。



3. 取得したいメール、データ、設定を選択してから、「同期」ボタンをクリックします。同期が完了したら、Migo上に2つのコンピュータのデータを保持したことになります。全く別のコンピュータでMigoにログインすると、Step 3のような画面上部のタブに2つのデスクトップのイメージ画像が表示され、必要な方のコンピュータのプロファイルを選択することができます。

役立つヒント

Migoが稼働するデバイス上にコピーしたい特定の書類、ファイル形式、OutlookのEメールなどを選択することができます。Migoソフトウェアはコピーする情報をコントロールしやすくするために、オーディオファイル、画像ファイル、オフィスファイルといった大きなカテゴリごとファイルフィルタを搭載しています。同期用の詳細設定(オプションダイアログ)でこれらのオプションを使用することができます。詳細はユーザーズガイドまたはオンラインヘルプをご参照ください。

コンピュータプラグのUSBポートへの接続が物理的に難しい場合、USB拡張ケーブルを使用可能なUSBポートに挿入し、物理的に接続できる場所でそのケーブルとMigoが稼働するデバイスを接続してください。

MigoのWebサイトにも情報あります
<http://www.migosoftware.jp/support/>

よくある質問

Migoはすべてのマイドキュメント、デスクトップアイコン、Eメールアイテムを同期できませんか？

メインコンピュータに同期させるとき、Migoにはデフォルトの設定(例: デスクトップファイルは作成されたものすべて、Outlook受信トレイは14日以内のもの)があります。それらの期間内に、メインコンピュータ上のファイル、メールなどにアクセスしない、開かない、使用しない、変更しなかった場合、MigoはUSBデバイスに何も同期しません。USBデバイスに十分な空き容量がある場合は、デフォルトの設定からより期間を増やして(例: 30日以内を60日以内にするなど)、多くのデータを扱うことができます。

MigoはOutLookExpress、Netscape、Eudora、GroupWise、Lotus Notesのデータを同期できますか？

現在、Migoは、Outlook® 2000、2002、2003およびExchangeに対応しています。OutlookExpressの場合、MigoのWebサイトのSupportのセクションのインストラクション(英文)にしたがって、Outlookにメールを書き出すことをお勧めします。

Migoが故障しているように見えますが、どのように修復すればよいですか？

Step 1の手順でMigo起動を試みる際、WindowsがUSBデバイスが認識されない、またはMigoアイコンが表示されない場合、最初にUSBデバイスはずして、コンピュータを再起動させ、再度試してください。問題が解決しない場合は、Windowsのフォーマットコマンドを使って、USBデバイスをフォーマットして、Migoを再度インストールする必要がある場合があります(MigoのWebサイトで詳細をご参照ください/英文)。

警告 フォーマットすると、USBデバイス上のすべてのデータが失われます。

「Outlookが起動時にMigo.pstを探している」とは？

完全にデータが同期する前にコンピュータからMigoを取り外すと、次回Migoがそのコンピュータで使用するとき、このエラーが表示されます。

1. コンピュータプロフィールにログイン中にUSBデバイスを取り外した場合、再度コンピュータにUSBデバイスを接続し、Migoソフトウェアを再度実行します。「ログイン」の状態を自動的に検知するので、ログアウトします。
2. Migoソフトウェアが「ログイン」の状態を検知できない場合は、以下の手順に従ってください。

- ・ Migoソフトウェアを閉じます。
- ・ キーボードのCtrlキーを押しながら、Migoのプログラムアイコン(マイコンピュータ上にある)をダブルクリックし、Migoソフトウェアを起動します。
- ・ これで強制的にMigoから再度ログアウトの操作を行い、問題を修復します。

MigoサイトのFAQ(英文):
<http://www.pwhtgroup.com/support/>